

# Trío Aliento

## Trío Aliento (トリオ・アリエント)

2011年の震災後、バンドネオン・渡辺公章、フルート・東大輔、ギター・小関佳宏の三人による「Trío Aliento(トリオ・アリエント)」を結成。グループ名の「アリエント」とはスペイン語で「息」、「息吹」という意味の言葉で、「元気づける」という意味もあります。音楽にとって大切な「息」を大事にし、お互いの「呼吸」を合わせ、音楽に命を吹き込む。そしてその演奏が、聴いてくださる方の心に残るような、そんな音楽を目指しています。今回の仙台公演では宮城県出身のコントラバス奏者、内海優を加え演奏します。



渡辺 公章 (バンドネオン)

6歳の時より矢野吉晴氏の下でピアノを学ぶ。大学在学中フランスに留学し、アルゼンチン出身のバンドネオン奏者ファン・ホセ・モサリーニ氏に会い、バンドネオンを学びはじめる。大学卒業後、東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程に進み同課程を修了。その後番組制作会社に勤務し、演奏会の企画制作、テレビ番組や映画の音楽制作に携わる。現在、仙台と東京を中心にピアノとバンドネオンの演奏活動とレッスンをを行う傍ら、フランス音楽の紹介、日仏間の音楽家の交流を目的とするNPO法人「日仏楽友協会 (AFJAM)」のプロデューサーとして企画・広報を担当している。



東 大輔 (フルート)

12歳よりフルートを始める。フルートを木下伸英、西畑正美に師事。音大には進まず一般の大学へ入学。卒業後、フランスの音楽講習会にてレイモン・ギヨー、アンドーラシュ・アドリアン、フランソワ・ロランなどのレッスンを受ける。国内にてソルフェージュ、対位法、室内楽などをマルグリット・フランスに師事。現在、室内楽、オーケストラ、オペラなど様々な舞台で演奏しながら、幅広い時代や様々なジャンルのレパートリーを開拓している。



小関佳宏 (ギター)

11歳からギターを始め、クラシックギターを佐藤滋氏、佐藤弘和氏に師事。コンテスト優勝を経て、ソロギタリストとして様々なアーティストとの共演で全国で活動を展開。オリジナルギター曲の作曲をはじめ、映画音楽やテレビCMへの楽曲提供を行なっている。2007年ギターソロアルバム「Fresh Air」 2010年 2ndアルバム「星と月と」 2011年ギターとヴァイオリンのデュオEspritで1stアルバム「Starry Starry Night」をリリース。小関佳宏ギター教室主宰、東北福祉大学クラシックギター部講師。ギター専門誌「現代ギター」にポピュラー曲のアレンジを連載中。



内海 優 (コントラバス)

東京外国語大学大学院卒。高校の吹奏楽部にてコントラバスと出会い、以来オーケストラ、吹奏楽、ジャズ、タンゴ、ポップス等、様々なジャンルの音楽に取り組んでいる。現在、Orchestra HAL、Orchestra Lezele、Summa Cum Laude吹奏楽団メンバー。

## 常盤木学園高等学校 シュトラウスホールへのご案内

宮城県仙台市青葉区小田原4丁目3-20 TEL 022-263-1755

- ・JR仙台駅東口から徒歩20分
- ・バスは仙台駅西口(さくら野前35番・36番のりば)  
原町方面行きで「常盤木学園前」下車・学園まで徒歩5分
- ・東仙台方面からは「中江公園前」下車・学園まで徒歩6分
- ・旭ヶ丘・南光台方面からは「宮町2丁目(七十七銀行宮町支前)」  
下車・学園まで徒歩5分
- ・車でお越しの方：限りがございますが、校内に駐車場がございます。

